

平成27年度

事業報告

社会福祉法人  
田原市社会福祉協議会

# 目次

## ◎法人運営

1	法人運営事業	1
2	結婚相談事業	6
3	共同募金事業	7

## ◎地域福祉活動

4	ボランティアセンター事業	10
5	生活ささえあいネット事業	12
6	地域福祉ネットワーク事業	14

## ◎福祉サービス利用支援

7	成年後見センター事業	20
8	日常生活自立支援事業	21
9	資金貸付事業	22
10	心配ごと相談事業	22
11	相談支援事業「障害児、一般、特定相談支援事業」	23
12	高齢者支援（地域包括支援）センター事業	25
13	障害福祉サービス事業	28
14	就労移行支援事業	29
15	移動支援事業	29
16	日中一時支援事業	30

## ◎在宅福祉サービス（介護保険事業等）

17	居宅介護支援事業	31
18	訪問介護事業	31
19	福祉車両運行サービス事業	33
20	配食サービス事業	33
21	高齢者介護予防事業	34
22	老人デイサービスセンター事業	36

## ◎施設・指定管理

23	田原福祉センター及び赤羽根福祉センター管理運営	37
----	-------------------------	----

本会は、田原市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的として、次の事業を実施しました。

## ◎法人運営

### 1 法人運営事業

予算現額	決算額	差異
68,792,000円	60,527,397円	8,264,603円

#### [目的]

社会福祉法第109条に規定する市町村社会福祉協議会として、田原市社会福祉協議会の事業全体の管理、組織管理を適正に行います。

#### [主な事業内容・実績]

市派遣職員3人、正規職員33人、準職員7人、常勤臨時職員13人、非常勤臨時職員（登録ヘルパー含む）52人の計108人（平成28年3月31日現在）により、田原市社会福祉協議会の全事業を実施しました。

#### (1) 理事会、評議員会等の開催

次のとおり理事会・評議員会等を開催しました。

##### ア 理事会

(ア) 第1回理事会 平成27年5月25日 於田原福祉センター  
議事

- 第1号議案 評議員の選任について
- 第2号議案 第三者委員の選任について
- 第3号議案 定款の一部改正について
- 第4号議案 準職員就業に関する規則の一部改正について
- 第5号議案 事業報告について
- 第6号議案 平成26年度一般会計決算について
- 第7号議案 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計決算について
- 第8号議案 平成26年度成年後見センター事業特別会計決算について
- 第9号議案 平成26年度田原福祉センター管理運営事業特別会計決算について
- 第10号議案 平成26年度赤羽根福祉センター管理運営事業特別会計決算について

(イ) 第2回理事会 平成27年5月29日 於田原福祉センター  
議事

- 第11号議案 平成27年度会長の選任について
- 第12号議案 平成27年度副会長の選任について

(ウ) 第3回理事会 平成27年12月21日 於田原福祉センター  
議事

- 第13号議案 決裁規程の一部改正について
- 第14号議案 職員就業に関する規則の一部改正について
- 第15号議案 準職員就業に関する規則の一部改正について
- 第16号議案 臨時職員就業に関する規則の一部改正について
- 第17号議案 田原市社協田原デイサービスセンター事業の廃止について

(エ) 第4回理事会 平成28年2月17日 於田原福祉センター  
議事

- 第18号議案 評議員の選任について
- 第19号議案 生活困窮者自立相談支援事業及び生活困窮者就労準備支援事業の開始について
- 第20号議案 定款の変更について
- 第21号議案 田原市社協日中一時支援事業所なのはな開設について
- 第22号議案 経理規程の一部改正について

(オ) 第5回理事会 平成28年3月29日 於田原福祉センター  
議事

- 第23号議案 評議員の選任について
- 第24号議案 職員の給与に関する規程の一部改正について
- 第25号議案 平成27年度補正予算（第1号）について
- 第26号議案 平成28年度事業計画について
- 第27号議案 平成28年度予算について

イ 評議員会

(ア) 第1回評議員会 平成27年5月25日 於田原福祉センター  
議事

- 第1号議案 理事の選任について
- 第2号議案 監事の選任について
- 第3号議案 定款の一部改正について
- 第4号議案 準職員就業に関する規則の一部改正について
- 第5号議案 事業報告について
- 第6号議案 平成26年度一般会計決算について

- 第7号議案 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計決算について
- 第8号議案 平成26年度成年後見センター事業特別会計決算について
- 第9号議案 平成26年度田原福祉センター管理運営事業特別会計決算について
- 第10号議案 平成26年度赤羽根福祉センター管理運営事業特別会計決算について

(イ) 第2回評議員会 平成27年12月21日 於田原福祉センター議事

- 第11号議案 決裁規程の一部改正について
- 第12号議案 職員就業に関する規則の一部改正について
- 第13号議案 準職員就業に関する規則の一部改正について
- 第14号議案 臨時職員就業に関する規則の一部改正について
- 第15号議案 田原市社協田原デイサービスセンター事業の廃止について

(ウ) 第3回評議員会 平成28年2月17日 於田原福祉センター議事

- 第16号議案 生活困窮者自立相談支援事業及び生活困窮者就労準備支援事業の開始について
- 第17号議案 定款の変更について
- 第18号議案 田原市社協日中一時支援事業所なのはな開設について
- 第19号議案 経理規程の一部改正について

(エ) 第4回評議員会 平成28年3月29日 於田原福祉センター議事

- 第20号議案 理事の選任について
- 第21号議案 職員の給与に関する規程の一部改正について
- 第22号議案 平成27年度補正予算(第1号)について
- 第23号議案 平成28年度事業計画について
- 第24号議案 平成28年度予算について

ウ 監査会

- 第1回監査会 平成27年5月14日 於田原福祉センター

## 監査事項

- a 平成26年度事業報告について
- b 平成26年決算報告について

### (2) 社会福祉協議会基盤強化計画の推進

平成24年度に策定した基盤強化計画について、計画期間の中間である27年度において評価、検証を行い、計画の見直し（案）を作成しました。

理事会・評議員会（平成27年12月21日開催）において、基盤強化計画の見直し概要について報告しました。

#### ア 検討会の開催

係長以上の職員で構成する検討会を課題別に設置し、案の検討を行いました。

#### イ ワーキンググループによる検討

課題部門別ワーキンググループを全職員で構成し、基盤強化計画の推進に取り組みました。

- ・法人運営部門 ・地域福祉活動部門 ・福祉サービス利用支援部門
- ・在宅福祉サービス部門 ・その他、事業評価部門

### (3) 啓発及び広報活動

機関誌「社協だより」の発行(年6回・奇数月)を校区コミュニティ協議会及び地区自治会の協力を得て配布し、福祉事業の周知啓発と社協事業のPRを行いました。また、ホームページの情報掲示板を活用し、福祉イベントや各地域でのイベント開催案内等の情報を発信しました。

### (4) 会員募集

社会福祉協議会の事業について各方面でご理解をいただけるようPRをしながら会員募集を行いました。また、コミュニティ協議会や地区自治会に特別会員としてのご協力をいただきました。

#### ア 募集実績

会員種別	平成27年度	平成26年度
一般会員 (個人 1口1,000円以上)	959件 (1,029,720円)	970件 (1,017,720円)
特別会員 (法人、自治会、団体 1口2,000円)	218件 (2,032,740円)	186件 (1,890,150円)
合計	1,177件 (3,062,460円)	1,156件 (2,907,870円)

## イ 会費使途

予算区分	内容	金額(円)	割合(%)
法人運営 事業	社協だより（年6回発行）印刷製本費 1,059,240円の一部（P4参照）	803,657	26.2
	福祉バス（29人乗、1台）リース代 （P16参照）	1,062,720	34.7
地域福祉 ネットワ ーク事業	シルバーサロン（15グループ）助成 （P16参照）	472,500	15.4
	社協主催サロン消耗品 （P16参照）	23,583	0.8
	社会福祉協力校（28校）助成 （P18参照）	700,000	22.9
合計		3,062,460	100.0

### (5) 福祉のつどい等福祉啓発事業

平成27年11月8日に田原市総合体育館及び田原文化会館において、社会福祉活動の輪を広げるため「第29回福祉のつどい」を開催しました。

多年にわたり社会福祉の増進に寄与した功績顕著な方々に表彰状及び感謝状を贈呈する表彰式を行うとともに、ボランティア団体・学校の福祉活動発表会・講演会・各種展示・バザー・体験教室・模擬店を実施し、市民の社会福祉意識の高揚と啓発に努めました。

なお、講演会は、杉浦貴之氏を招いてのトークライブ、人形劇団 ひぼぼたあむによる「チップとチョコ」の上演を行いました。

（来場者 約2,000人）

### (6) 各種団体支援助成

各団体の自立的な活動を支援するとともに、事業費の助成を行いました。

#### ア 事務局支援

次の団体の事務局として、会議資料等の作成及び市補助金申請等の事務支援を行いました。

民生児童委員協議会、遺族連合会、身体障害者福祉協会、人権擁護委員会、保護司会、協力雇用主会、更生保護女性会、子ども会連絡協議会、老人クラブ連合会、手をつなぐ育成会、母子寡婦福祉会（※）

※母子寡婦福祉会への助成は、3共同募金事業(2)ボランティア団体等支援助成（P9参照）

#### イ 事業費支援

次の社会福祉増進の事業を行う団体に、補助金を交付しました。

団体名	補助金額（円）	
	平成27年度	平成26年度
仏教会	719,130	719,130
六連地区奉賛会	14,070	14,070
江崎巡查夫妻偉績顕彰会	30,000	-
合計	763,200	733,200

(7) シルバー見守り事業(市受託事業)

高齢者世話付住宅(久保川住宅)に生活援助員を派遣し、入居高齢者の生活相談等の業務を通じて自立的生活の指導、啓発に努めるとともに、積極的に外部の生きがいがづくり活動の場へ参加を促すことに努めました。

	平成27年度	平成26年度
年間訪問件数	302件	492件
相談室延利用人数	944人	824人

2 結婚相談事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
7,294,000円	6,903,045円	390,955円

[目的]

ふれあい相談センターを開設し、独身男女のふれあいの場等の提供を行い、深刻な結婚難の解消に繋げ、少子化対策に寄与します。

[主な事業内容・実績]

田原福祉センター内のふれあい相談センター（結婚相談所）に常勤の相談員（ウェディングアドバイザー）を配置し、出会いや結婚に関する相談、各種イベントの開催、企業への協力要請等を行いました。

○ふれあい相談センター

開館日時 祝日、12月29日～翌年1月3日を除くすべての日  
午前9時から午後5時まで

職員体制 相談員（ウェディングアドバイザー）2人交替勤務

場 所 田原福祉センター内（赤石二丁目2番地）

区分		平成27年度	平成26年度
ふれあいカード登録者数(人)※		222	246
ふれあいセンター 利用実績(件)	来客	795	913
	電話	638	779
	メール等	284	348
	計	1,717	2,040
ふれあいイベント延参加者数 (開催回数)		295 (9回)	338 (12回)
婚活セミナー延参加者数		43	67
婚活セミナー開催回数		1	2
お見合い件数		21	29
成婚組数		10	18

※ふれあいカード登録者数は年度末数値で、登録期間は3年間で更新可

(1) 婚活イベントの開催

結婚を望んでいる独身者のために、ウェディングアドバイザーが中心となり相談業務を行うとともに、独身男女の出会いの場として「ふれあい事業」を実施しました。

日帰りバスツアーなど、いつもと違う雰囲気の中での交流や、田原市・JAとの合同企画による農業施設を活用したイベントも行いました。

(2) お見合いのコーディネート

登録制度によりお見合い希望の男女が、プロフィールカードを閲覧の後お見合いの申し出を行い、双方の合意があった場合は、お見合いの機会を提供します。イベントへの参加が苦手な方にとってはお見合いの方が成婚に至る可能性が高くなっています。

本年度は、21組のお見合いを実施し、6組の方が現在交際中です。

(3) 婚活セミナーの開催

結婚への意識を高めるためにコミュニケーション能力を向上させるセミナーを継続的に開催するなどの支援を実施しました。

### 3 共同募金配分金事業

予算現額	決算額	差異
3,165,000円	3,163,632円	1,368円

[目的]

共同募金等の配分金を財源として、地域に暮らす人々が共に助け合い、

安心して生活を送れるよう、様々な地域課題を解決するための活動を支援し、地域福祉の向上を図ります。

[主な事業内容・実績]

多くの方々のご協力のもと、募金活動を実施し、共同募金運動の推進を図りました。(募金実施期間10月1日～12月31日)

平成27年度の取り組みとして、昨年度に引き続き、田原市独自のパンフレットと郵便振替用紙をセットにして、市民館などに年間を通しての設置をお願いしました。また、バルーンアートや着ぐるみ、レクリエーショングッズを活用した街頭募金活動を各校区市民館まつりで実施しました。

区分	募金額(円)	
	平成27年度	平成26年度
戸別募金	68,380	-
個人募金	231,667	235,910
街頭募金	196,299	197,002
法人募金	2,199,000	2,354,000
職域募金	987,497	1,007,009
学校募金	499,642	529,334
イベント募金	238,339	221,622
その他	31,410	60,755
計	4,452,234	4,605,632

愛知県共同募金会からの一般募金配分金と歳末たすけあい配分金で、次の事業を実施しました。

(1) 敬老訪問

平成27年9月18日、田原市と共催で、満80歳、88歳、100歳以上の高齢者を訪問し、お祝い品を贈呈しました。

区分	平成27年度	平成26年度	記念品
満80歳の方	536人	522人	体温計
満88歳の方	333人	346人	
満100歳以上の方	40人	38人	ブランケット
計	909人	906人	

(2) ボランティア団体等支援助成

ボランティア団体等の自主的な活動を支援するとともに、各種事業の助成を行いました。

団体名	助成金額(円)	
	平成27年度	平成26年度
ボランティア連絡協議会	86,000	86,000
あつみNPOネットワーク	86,000	86,000
おもちゃ図書館	50,000	50,000
各ボランティア団体(4団体) ASTC (All safety TAHARA city) 女性会議WIT みどりの会 渥美虹の会	120,000	90,000
母子寡婦福祉会	473,000	473,000
社会福祉協力校※ 小学校18校 中学校7校 高等学校3校	700,000	750,000
計	1,515,000	1,535,000

※社会福祉協力校には、1校最大で5万円（共同募金と社会福祉協議会費から1/2ずつ）を助成しています。事業内容は、4ボランティアセンター運営事業（6）社会福祉協力校事業（P18参照）

## ◎地域福祉活動

### 4 ボランティアセンター運営事業

予算現額	決算額	差異
6,895,000円	6,258,913円	636,087円

#### [目的]

地域の人たちが他者や地域に関心を持ち、できる時にできる事から、助け合い、分かちあえるボランティア活動に取り組めるよう支援します。

#### [主な事業内容・実績]

##### (1) 講座開催

ボランティア活動参加への動機づけや技術の向上を図るため、各種ボランティア養成講座を開催しました。

内容	平成27年度		平成26年度	
	開催回数(回)	参加実人数(人)	開催回数(回)	参加実人数(人)
要約筆記教室入門	3	5	3	7
手話教室	8	12	8	8
レクリエーション講座	6	26	5	28
傾聴ボランティア講座	2	22	2	22
男の料理教室	6	13	6	17
ちょボラ講座	3	29	3	26
点字講座	0	0	6	11
計	28	107	33	119

##### (2) 広域的ボランティア事業

豊川市勤労福祉会館において開催された、第23回東三河ボランティア集會に参加しました。

『ボランティア やさしさあふれる 支え合い～未来へつなげる 第一歩～』をテーマに、参加者全員で一つのテーマについて語り合うワールドカフェや、各展示ブース・ミニステージでの活動発表を通して、各市ボランティアとの交流を行いました。

##### (3) ボランティアセンターの運営

ボランティア活動に関する相談・登録・紹介・情報提供等を行うとともに、ボランティア活動を行う団体、個人の活動を支援しました。

ア ボランティア登録状況 平成28年3月31日現在

		平成27年度	平成26年度
個人(人)※		152	75
団体	団体数	86	81
	人数	3,970	3,735

※個人人数には生活ささえあいネット・サポーター数を含みます。

イ ボランティア活動に関する相談受付(件数)

	平成27年度	平成26年度
依頼	11	16
紹介	5	7
連絡・調整	8	21
計	24	44

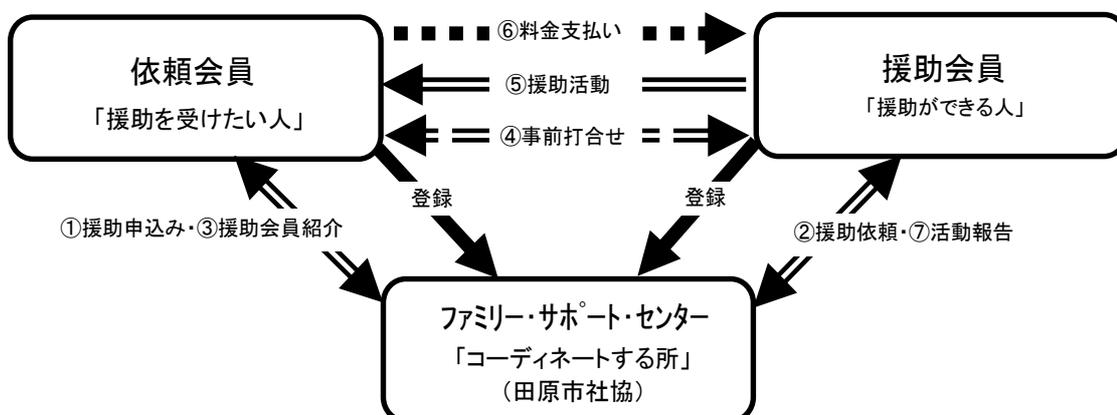
ウ ボランティア活動保険への加入状況

	平成27年度	平成26年度
団体	38団体、1,000人	40団体、925人
個人	68人	35人

(4) ファミリー・サポート・センターの運営(市受託事業)【新規】

平成27年4月から社協総務課に事務局を設置し、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助ができる人(援助会員)の会員登録と、依頼会員に対する援助会員の紹介を行いました。

ファミリー・サポート・センター制度概要図



※援助活動料金

- ・月～金曜日(平日) 午前7時～午後7時  
1時間500円(上記時間外600円)
- ・土日・祝日(休日) 午前7時～午後7時

1時間600円(上記時間外700円)

年末・年始は休日料金となります。

複数の子どもを預ける場合、2人目からは半額となります。

ただし、援助会員1人に対し3人までです。

ア 登録状況

	依頼会員		援助会員		両方会員	
	27年度		27年度		27年度	
入会申込	14人		1人		3人	
退会届	1人		3人		2人	
年度末登録	58人		13人		10人	

※年度末登録は、3月31日現在の登録数

イ 活動実績

活動内容		27年度	
送	迎	3件	
預かり	乳児	2件	
	幼児	2件	
計		7件	

(5) 防災ボランティアコーディネーターの養成(市受託事業) 【新規】

災害時において、災害ボランティアセンターが立ち上がった際、被災者とボランティアの調整役(コーディネーター)が担える人材を養成することを目的に、防災ボランティアコーディネーター養成事業を実施しました。

開催月	内容	参加人数
8月	防災ボランティアコーディネーター養成講座(2日間)	16人
	田原市総合防災訓練にて災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施	42人
2月	防災ボランティアコーディネーターフォローアップ講座	10人

5 生活ささえあいネット事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
10,330,000円	10,239,200円	90,800円

[目的]

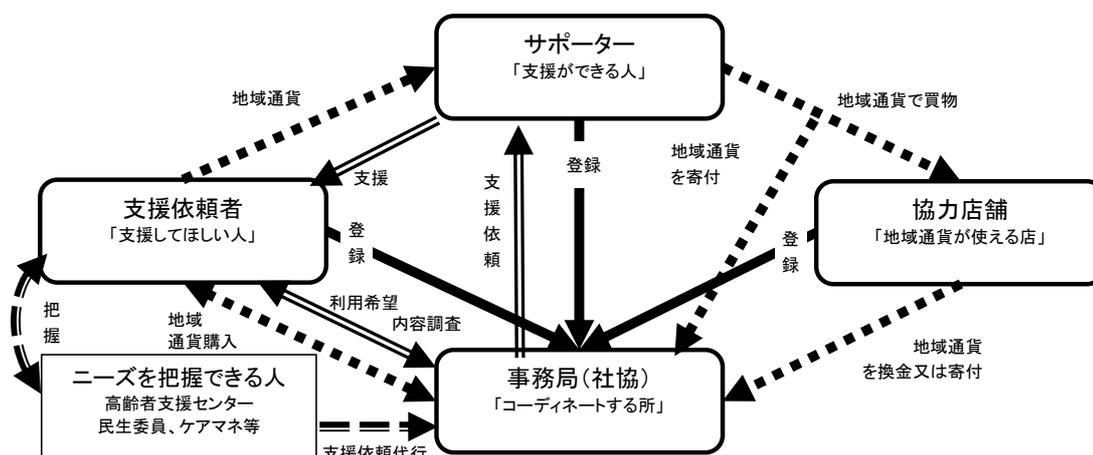
日常生活で支援が必要になっても安心して生活できる地域環境を整えるため、身近な地域での助け合いと地元商店との連携を図ります。

[主な事業内容・実績]

公的なサービスでは対応できない日常生活でのちょっとした困りごとを、地域住民の「おたがいさま」の気持ちで支え合い、助け合う活動を組織化しました。

「生活ささえあいネット」の事務局として、支援依頼者、サポーター、協力店舗の登録、利用希望の受付、内容調査、支援依頼（コーディネート）、田原市独自の地域通貨「菜（さい）」の発行及び換金を行ないました。

### 生活ささえあいネット制度概要図



### ※生活ささえあいネット地域通貨

- ・単位「菜（さい）」（100菜通貨1種のみで10枚綴り1冊）
- ・販売価格1,200円/冊（事務手数料200円含む）
- ・100菜で30分相当の支援利用

#### (1) 登録状況

	支援依頼者		サポーター		協力店舗	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
新規登録	47人	39人	44人	59人	5事業所 5店舗	23事業所 28店舗
登録抹消	4人	0人	3人	0人	0事業所 0店舗	0事業所 0店舗
年度末登録	82人	39人	100人	59人	28事業所 33店舗	23事業所 28店舗

※年度末登録は、3月31日現在の登録数

#### (2) 支援実績等

	初回コーディネート		地域通貨販売	
	27年度	26年度	27年度	26年度
年度実績	27件	25件	62冊	29冊 (うちお試し券24冊)
累計	52件	25件	91冊	29冊

※累計は、平成26年10月の事業開始当初からの累積合計数

(3) 啓発活動等

開催月	内容	会場	参加人数
5月	福江校区閉じこもり予防教室参加者説明	福江市民館	24名
	野田校区サポーター説明	野田市民館	30名
8月	鎌田自治会役員説明	鎌田集会所	10名
9月	赤石自治会役員説明	赤石集会所	4名
	青津老人会説明	青津集会場	60名
	高松校区民生委員説明	野田市民館	4名
11月	サポーター説明会(ちょボラ講座内)	田原福祉センター	29名
	生活ささえあいネット個別支援検討会(東部地区)	やぐま台集会場	10名
12月	神戸自治会役員説明	神戸市民館	10名
	豊島自治会役員説明	豊島集会所	14名
1月	ケーブルテレビティーズ取材	-	-
	大草自主防災会定例会	大草市民館	27名
	高松市民館(パンフレット全戸配布)	-	-
2月	福江・清田民生委員説明	ライフランド	12名
	赤羽根自治会	赤羽根支所	10名
3月	生活ささえあいネット個別支援検討会(東部地区)	東部市民館	11名
	サポーター説明会	田原福祉センター	13名
	やぐま老人会総会	やぐま集会所	55名
合計		18回	323名

6 地域福祉ネットワーク事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
10,803,000円	10,411,268円	391,732円

[目的]

地域住民が相互に協力して障害者や高齢者等に対して支援を行うためのネットワークづくり、地域づくりを推進し、小地域での居場所を提供することで地域福祉の増進を図ります。

[主な事業内容・実績]

(1) 地域福祉活動の推進

ア 地域課題検討

小地域ごとに関係者が集まり、主に独居高齢者や多問題世帯等が抱える個別事例検討会に出席し、地域福祉活動コーディネーターとして、地域で課題解決する際の助言等を行いました。

検討会開催地区	検討会参加者職名・人数
衣笠・南部地区	民生6名、包括4名、市1名、社協2名
萱町・本町・新町地区	民生6名、包括4名、市1名、社協1名
一番・三番・四番組・蔵王地区	民生8名、包括4名、社協1名
衣笠・南部地区	民生8名、包括4名、市1名、社協1名
萱町・本町・新町地区	民生6名、包括3名、社協1名
一番・三番・四番組・蔵王地区	民生8名、包括4名、社協1名

※民生＝地区民生児童委員、包括＝圏域高齢者支援センター職員  
市＝田原市高齢福祉課職員、社協＝田原市社会福祉協議会職員

#### イ 市民館まつり等応援

市民館まつり等校区コミュニティが開催する行事に出向き、ボランティア活動や共同募金等、社協が行う地域福祉活動に関する啓発を行うとともに、地域住民と交流を図りました。

開催月	行事名	対応状況
5月	清田市民館まつり	職員5名
6月	童浦市民館まつり	職員4名
8月	高松市民館まつり	職員3名
	野田夏祭り	職員5名
	亀山市民館まつり	職員5名
	伊良湖市民館まつり	職員4名、ボランティア2名
	高松市民館まつり	職員4名、ボランティア1名
10月	田原南部市民館まつり	職員4名、ボランティア1名
	大草市民館まつり	職員4名
	田原中部市民館まつり	職員3名
	堀切市民館まつり	職員3名
	赤羽根市民館まつり	職員4名
	泉市民館まつり	職員2名
	田原東部市民館まつり	職員4名、ボランティア4名
	福江市民館まつり	職員2名
	中山市民館まつり	職員4名
	若戸市民館まつり	職員3名
野田市民館まつり	職員4名、ボランティア3名	
11月	神戸市民館まつり	職員3名
	衣笠市民館まつり	職員3名
	六連市民館まつり	職員2名
	和地市民館まつり	職員3名

## ウ 福祉バス

地域の独り暮らし高齢者のうち、自動車の運転ができないことで買い物に困っている方を対象に実施してきた『買い物支援バス』は、『福祉バス』としてシルバーサロンや障害者団体、コミュニティ関係者等が、社会参加や視察研修等、多様なニーズに活用できるように利用幅を広げています。また、多くの団体が社協特別会員として、社協活動への理解と協力を示していただくきっかけとなっています。

利用目的		平成27年度		平成26年度	
		開催回数(回)	延べ参加者数(人)	開催回数(回)	延べ参加者数(人)
買い物 支援	大草	12	253	12	289
	野田	10	168	10	198
	高松・赤羽根	5	86	3	59
	伊良湖	2	30	0	0
サロン活動		28	513	29	514
閉じこもり予防		5	96	12	225
視察研修		23	426	15	313
行事・大会・イベント他		30	694	28	537
合計		115	2,266	109	2,135

### (2) 福祉出前講座、なつかしの映画上映会の開催

各地区で行うシルバーサロンや老人クラブなどに出向き、高齢者が楽しみながら健康づくりや福祉サービスについて学べる『出前講座』、若き日を回想しながら交流を楽しむ『なつかしの映画会』を開催しました。

	平成27年度	平成26年度
開催回数	23回	21回
延参加者数	612人	514人

### (3) ふれあいシルバーサロン事業

高齢者が住み慣れた地域で、健康で安心して生活が送れることを目的に、市民館や地区集会所等で「ふれあいシルバーサロン」を設置し、手芸・ゲーム・語らいのひとときを過ごしながらか交流し、地域のネットワークづくりに努めました。

自主活動グループによるサロン運営に対して助成金の交付を行うとともに、レクリエーション器材貸出等の支援を実施しました。

今年度、新規事業として、地域住民がリーダーとなって新たな居場所づくりに取り組む「コミュニティサロン」の活動支援を行いました。

ア 開催実績

	平成27年度			平成26年度		
	グループ・会場数	延開催回数	延参加人数	グループ・会場数	延開催回数	延参加人数
社協主催サロン※	16会場	396回	3,379人	17会場	499回	4,158人
自主活動グループサロン	15グループ	456回	3,803人	13グループ	241回	2,994人
コミュニティサロン	5グループ	171回	3,983人			
合計	36	1,023回	11,165人	30	740回	7,152人

※社協主催サロンには、指導員（臨時職員）を派遣しています。

イ 助成制度

	開催回数	人数	助成金額	備考
シルバーサロン※	月1回以上	5人以上10人未満	20,000円	3年超は2/3助成
		10人以上	30,000円	
コミュニティサロン【新規】	月2回以上	10人未満	54,000円	
		10人以上20人未満	72,000円	
		20人以上	96,000円	

※シルバーサロン事業助成で、立ち上げ3年間限定助成は、社協会費を財源とした社協単独助成です。

3年間超のシルバーサロン（平成26年度助成開始）とコミュニティサロン（平成27年度助成開始）事業助成は、田原市の間接助成として田原市からの社協への委託料に含まれています。

(4) 発達障害者等の障害者支援関係者ネットワークの形成

発達障害研究の第一人者であるカニングハム久子先生を講師に迎え、「発達障害児（者）の二次障害を最小限にくいとめる」をテーマに講演会を開催しました。障害福祉関係者だけでなく、教育・保育関係者や当事者等、多くの参加者が集まりました。

開催日	場 所	参加人数
10月20日	田原福祉専門学校	176人

(5) 地域における世代間交流

平成24年度から高松小学校区で、学校、自治会、民生委員と協力し、高松小学校の6年生による独居高齢者への暑中見舞い訪問を継続しています。

今年度はさらに、シルバーサロン参加者が保育園に出向いて紙芝居の読み聞かせとおりがみ指導を行う交流会や、シルバーサロンと保育園・子育てサロン合同行事等、地域の中で世代を超えた交流会を多数支援しました。

開催月	行事名	対応状況
6月	高松サロン・保育園交流会	職員2名
7月	高松小学校独居高齢者暑中見舞	職員3名
10月	清田保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員3名
	中部保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員1名
	東部保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員2名
	泉サロン・保育園交流会	職員1名
	東部保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員2名
	北部保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員1名
	野田保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員2名
	泉保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員1名
11月	神戸保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員1名
	赤羽根保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員1名
	伊良湖岬保育園おりがみ紙芝居読み聞かせ	職員1名
12月	若戸サロン・若戸保育園生活発表会招待	職員1名
	高松サロン・保育園交流会	職員1名
	福祉センタークリスマス会	職員5名
	赤羽根サロン・子育てサロンクリスマス会	職員2名
	若戸サロン・保育園交流会	職員1名
	泉サロン・保育園交流会	職員1名
2月	高松サロン・子育てサロン交流会	職員2名
	赤羽根サロン・子育てサロン交流会	職員2名
3月	若戸サロン・保育園交流会	職員1名
	泉サロン・保育園交流会	職員2名

(6) 社会福祉協力校事業

市内の小・中・高等学校(小学校18校、中学校7校、高等学校3校)を福祉協力校に委嘱し、1校最大で5万円の助成金を交付するとともに、福祉実践教室等への講師派遣等を実施し、児童・生徒の健やかな成長を促し、思いやりのある福祉の心を育てるよう支援を行いました。

	平成27年度		平成26年度	
	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数
車いす	14	533	13	482
手話	13	564	17	697
要約筆記	4	144	2	133

点字	10	334	11	386
盲導犬	2	61	3	172
視覚ガイド	9	316	10	397
知的障害	1	16	2	39
高齢者疑似体験	4	120	9	332
講話	0	0	1	146
その他（認知症）	4	113	0	0
計	61	2,201	68	2,784

社会福祉協力校への助成金は、共同募金と社会福祉協議会費から1／2ずつ助成しています。

## ◎福祉サービス利用支援

### 7 成年後見センター事業（市受託事業）

予算現額	決算額	差異
15,878,000円	15,294,767円	583,233円

#### [目的]

判断能力が十分でない障害者や高齢者の日常生活上必要な契約行為・財産の管理、権利侵害に対して、本人やその親族等養護者を支援することにより、本人の利益や権利の擁護に努めます。

#### [主な事業内容・実績]

成年後見制度利用に関する相談や権利侵害への対応、法人後見〔身上監護（契約手続等）と財産の管理〕の受任などの権利擁護、成年後見業務を行いました。

#### (1) 成年後見センター運営委員会

法律、行政、福祉、医療等の専門職を構成員とし、個別ケースの法人後見受任可否の審議等を行いました。

日 時 平成27年9月10日  
場 所 田原市役所 大会議室  
議 題 法人後見受任に係る適否に関する審議（2件）  
監査報告

#### (2) 成年後見制度や権利擁護に関する啓発

「障害者差別解消法研修会」の開催

開催日時 平成28年1月15日  
会 場 田原市田原福祉センター 大会議室  
内 容 講演「障害者差別解消法と権利擁護」  
講 師 愛知県立大学教育福祉学部 教授 吉川雅博氏  
参加者数 59人

その他センター等に関する広報・啓発活動等

#### ①広報、啓発活動（講師等）

・認知症介護者の集い(田原福寿園)

日 時 平成28年2月10日 13時30分から15時  
会 場 田原福寿園新館 ラウンジ都  
内 容 「権利擁護(後見制度)について」

#### ②その他

- ・田原市自立支援協議会運営会議（毎月第2火曜日/全12回）
- ・田原市自立支援協議会権利擁護部会（全3回）
- ・東三河5市社協成年後見事業情報交換会（全2回（新城・蒲郡））
- ・社協広報紙「福祉だより」掲載 第73号(11月15日発行)

・社協ホームページ、情報掲示板等によるPR

(3) 成年後見制度、権利擁護等に関する一般相談、支援（人）

	平成27年度	平成26年度
相談実人数	66	61
うち成年後見申立支援	5	3

(4) 法人後見の受任（人）

	平成27年度	平成26年度
後見	11	9
保佐	4	5
補助	2	1
未成年後見	0	1
計	17	16

8 日常生活自立支援事業（県社協受託事業）【新規】

予算現額	決算額	差異
620,000円	589,408円	30,592円

[目的]

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助などを行うことで、自立した生活が送れるよう支援します。

[主な事業内容・実績]

平成27年度から、愛知県社会福祉協議会より事業受託し、判断能力の不十分な方（認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等）への福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、貴重品の預かり等の支援を行いました。

援助内容	利用料
福祉サービスの利用援助 日常的な金銭管理サービス	1回 1,200円
書類等の預かりサービス	年間 3,000円 (月額 250円)

(1) 利用者内訳（人）

豊橋社協より引継(A)	6
終了件数(B)	2
終了理由( )内数	
死亡	(1)
成年後見へ移行	(1)
新規契約件数(C)	1

実利用者数合計	7
---------	---

※平成28年3月31日現在利用者数(A)-(B)+(C) 5人

(2) 区分別利用者数

区分	認知	知的	精神	合計
人数	4	2	1	7

9 資金貸付事業(県社協受託事業)

予算現額	決算額	差異
657,000円	413,000円	244,000円

[目的]

経済的、社会的基盤の不安定な低所得世帯等に対し、低利又は無利子で福祉資金の貸付を行い、償還指導や生活援助活動を通して世帯の安定と自立を図ります。

[主な事業内容・実績]

相談件数に対して貸付件数が少ないのは、相談をした結果、他の方法で解決し、本申請に至らない場合が大半であったためです。

(1) 生活福祉資金貸付事業

	平成27年度	平成26年度
相談件数	17	14
貸付件数	2	0

(2) くらし資金貸付事業

	平成27年度	平成26年度
相談件数	7	15
貸付件数	1	0

10 心配ごと相談事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
2,212,000円	2,003,392円	208,608円

[目的]

市民の日常生活上のあらゆる心配ごとの相談に無料で応じ、弁護士・司法書士・行政相談委員・民生児童委員・人権擁護委員等の相談員と連携し、適切な助言、指導等を行うことにより解決に導き、福祉の増進を図ります。

[主な事業内容・実績]

市内3会場で、予約制による無料相談(相談時間は1件当たり30分)を実施しました。

(1) 相談実施日等

相談会場	相談日	※相談時間
田原福祉センター	毎月第1・3水曜日 偶数月第4木曜日	午後1時から4時
赤羽根福祉センター	偶数月第2水曜日	午後1時から4時
渥美福祉センター	毎月第1火曜日 奇数月第3火曜日	午後1時30分から4時

(2) 会場別相談実績

地区	田原		赤羽根		渥美		計	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
相談件数	170	138	0	0	59	68	229	206

(3) 内容別相談実績

内容	件数	内容	件数	内容	件数
生計	1	年金	2	職業・雇用	1
借金	14	貸金	6	多重債務	1
消費者被害	5	財産	7	土地・建物	21
借地・借家	7	境界・登記	11	相続	51
成年後見	1	家族・家庭	11	離婚・養育費	40
損害賠償	18	事故	3	DV・虐待	2
人権法律	0	その他	27		
合 計				229件	

1 1 相談支援事業(市受託事業)[障害児、一般、特定相談支援事業]

予算現額	決算額	差異
12,716,000円	12,134,122円	581,878円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定事業所として、障害のある児童やその家族の地域生活を支援します(障害児相談支援事業)。精神科病院に長期入院している方を対象に、退院後に地域で安心して生活できるよう、地域移行支援や単身で生活に不安がある方に、地域定着支援を行います(一般相談支援事業)。障害者等を対象に、障害福祉サービス利用計画書を作成し、適切なサービス提供を行います(特定相談支援事業)。

[主な事業内容・実績]

障害のある方の生活全般に係る相談支援を行うとともに、福祉サービス利用に関する相談や情報提供等を行いました。就労支援専門員による就労支援を行い、障害者の雇用拡大・就労定着及び企業への周知促進を図りま

した。

○田原市社協相談支援事業所 営業日 月曜日から金曜日まで (祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
--

(1) 相談方法別実績 (市受託事業)

相談方法	※月別相談実人数累計 (人)		相談延回数(回)	
	27年度	26年度	27年度	26年度
電話相談	152( 3)	182	257( 3)	308
来所相談	75( 5)	124	100( 7)	156
訪問・同行	171( 2)	126	235( 4)	188
その他(連絡調整等)	206(12)	93	1,218(79)	594
計	604(22)	525	1,810(93)	1,246

※ 1か月のうちで、同一相談者の相談方法が異なる場合は、それぞれの  
方法で人数集計するため、人数計は実人数より多くなります。  
( )は対応児童数を内数で記載しています。

(2) 支援内容別実績 (市受託事業)

支援内容	※月別支援実人数累計 (人)		支援延回数(回)	
	27年度	26年度	27年度	26年度
福祉サービスの利用支援 (障害児、一般、特定相談支援含む)	202(17)	105	1,282(88)	618
障害や症状の理解に関する支援	8( 0)	0	25( 0)	0
健康・医療に関する支援	26( 1)	12	36( 1)	14
不安の解消・情緒安定に関する支援	40( 0)	26	81( 0)	30
保育・教育に関する支援	0( 0)	0	0( 0)	0
家族関係・人間関係に関する支援	0( 0)	2	0( 0)	2
家計・経済に関する支援	8( 0)	6	11( 0)	9
生活技術に関する支援	2( 0)	3	2( 0)	8
就労に関する支援	143( 2)	207	295( 3)	483
社会参加・余暇活動に関する支援	3( 0)	0	3( 0)	0
権利擁護に関する支援	2( 0)	1	4( 0)	1
その他情報交換・生活状況確認等	62( 1)	53	71( 1)	81
計	496(21)	415	1,810(93)	1,246

※ 1か月のうちで、複数日の相談で支援内容が異なる場合は、それぞれの  
内容で人数集計するため、人数計は実人数より多くなります。

( )は対応児童数を内数で記載しています。

(3) 障害児、一般、特定相談支援事業

障害福祉サービスを利用される方に総合的な援助方針や、解決すべき課題を踏まえサービス等利用計画書を作成し、ご本人にとって適切なサービスが継続できるよう支援しました。

実利用者数(人)		計画等作成件数(件)	
27年度	26年度	27年度	26年度
86( 2)	60	218( 6)	141

※( )は対応児童数を内数で記載しています。

(4) 就労支援実績及び支援内容 (相談件数は(1)(2)を含む)

ア 支援対象者数 (人)

(ア) 障害別

身体障害		知的障害		精神障害		その他(※)		計	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
11	9	42	22	30	27	5	6	88	64

※「その他」とはうつ病、発達障害、パニック障害等の障害者手帳未所持者

(イ) 就労状況別

在職		求職		計	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
38	30	50	34	88	64

イ 就職等の状況 (件)

福祉的就労		実習・訓練等		就職		定着支援	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
2	1	0	0	36	4	38	25

1 2 高齢者支援(地域包括支援)センター事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
34,078,000円	33,863,748円	214,252円

[目的]

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、高齢者が住みなれた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できるよう、介護、保健、医療、福祉の増進を包括的に支援します。

[主な事業内容・実績]

平成27年度から「田原市地域包括支援センター運営方針」、「田原市地域包括支援センター運営事業実施要綱」等に基づき、担当中学校区及びセンターの体制が変更となりました。高齢者が住みなれた地域で、尊厳ある

その人らしい生活を継続できるよう総合相談、権利擁護、介護予防などさまざまな業務を実施しました。

窓口	設置場所	営業日	担当圏域
主センター (総合相談)	赤羽根福祉センター	月曜日から 金曜日まで (祝日、12 月29日～翌 年1月3日を 除く)	野田 赤羽根 泉 伊良湖岬中学校 区
サブセンター (総合相談)	あつみライフランド (渥美福祉センター)		
ブランチ (窓口機能)	田原福祉センター		

※福江中学校区は、福寿園の担当圏域となりました。

### (1) 総合相談支援業務

高齢者やその家族からの介護や生活等の相談、独居高齢者・高齢者世帯の訪問や要支援者への相談支援を行いました。必要に応じ地域ケア会議を開催し、チームでの個別支援と、ネットワーク構築に向けた地域課題把握等を行いました。

#### ア 主センター・サブセンター対応実績

圏域	訪問(件)		電話(件)		来所(件)		計(件)	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
野 田	124	137	47	73	5	14	176	224
赤羽根	220	351	181	275	50	90	451	716
泉	180	196	62	91	19	34	261	321
福 江		500		183		101		784
伊良湖岬	267	116	80	49	43	27	390	192
担当圏域外	88	3	49	13	57	43	194	59
計	879	1,303	419	684	174	309	1,472	2,296

#### イ ブランチ対応実績

圏域	訪問(件)	電話(件)	来所(件)	計(件)
野 田	0	1	6	7
赤羽根	1	3	8	12
泉	0	0	1	1
伊良湖岬	0	1	1	2
福 江	0	1	1	2
東 部	1	2	16	19
田原(童浦小校区除く)	0	4	14	18
田原(童浦小校区)	0	3	11	14
市 外	0	6	4	10
合 計	2	21	62	85

(2) 権利擁護業務

高齢者虐待関連等の相談、報告を受け事実確認など、田原市の担当課と連携し高齢者、養護者の支援等に取り組みました。平成26年度までは対応した職員数を件数として計上していましたが、平成27年度から計上基準が変更になり、複数職員で対応したケースも1件として計上しています。

関係機関との連携、協力を行いながら支援を実施し、困難事例に陥るケースはありませんでした。

援助項目	延件数(件)	
	27年度	26年度
成年後見制度等の利用	1	3
虐待への対応	15(実人員3)	40(実人員6)
消費者被害への対応	0	2
困難事例への対応	0	52
計	16	97

(3) 介護予防ケアマネジメント業務

ア 二次予防

	27年度	26年度
電話(件)	35	182
来所(件)	2	7
訪問(件)	270	344
合計	307	533

イ 予防プラン作成業務(要支援の方)

	27年度	26年度
年度末登録者数(人)	131	178
予防プラン作成件数(件)	1,542(委託件数0件)	1,981(委託件数0件)

(4) 地域介護予防・普及啓発事業

市民を対象に健康講座等を実施した他、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの一環として認知症サポーター講座を実施しました。

ア 認知症サポーター養成講座

開催月	会場	対象者	参加人数
7月	若戸小学校	小学校6年生	11
	清田市民館	清田閉じこもり予防教室 参加者・一般	10
	あつみライフランド	保美閉じこもり予防教室 参加者・一般	25
8月	福江市民館	福江閉じこもり予防教室 参加者・一般	38

	花の里	福江児童クラブ小学生	39
	伊良湖市民館	伊良湖閉じこもり予防教室参加者・一般	16
9月	若戸市民館	若戸・池尻閉じこもり予防教室参加者	26
10月	和地市民館	閉じこもり予防教室参加者	5
	泉市民館	閉じこもり予防教室参加者	8
11月	野田小学校	小学6年生	30
	田原福祉センター	市内郵便局長	12
	赤羽根中学校	中学1年生	55
12月	野田中学校	中学1年生	29
	高松市民館	高松校区組長	8
1月	村松農業担い手センター	村松老人クラブ会員	37
	高松校区新井集会場	一般住民	16
	高松校区東脇集会場	一般住民	17
	高松校区谷倉集会場	一般住民	19
	高松校区中村集会場	一般住民	18
	高松校区西脇集会場	一般住民	22
計			441

#### イ 出前講座

開催月	会場	対象者	内容	参加人数
10月	赤羽根福祉センター	二次予防教室参加者	介護保険の利用について	16
	池尻集会場	池尻老人会	認知症予防と介護予防について	60
11月	田原市文化会館	一般市民	介護保険について	10
計				86

### 1.3 障害福祉サービス事業（障害者総合支援法に基づく事業）

予算現額	決算額	差異
12,135,000円	10,012,356円	2,122,644円

#### [目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定居宅介護事業所として、利用者が居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことを支援します。

#### [主な事業内容・実績]

介護を必要とする身体障害者(児)宅、知的障害者(児)宅又は精神障害者宅に在宅生活を援助するため、ホームヘルパーを派遣しました。

世帯数に大きな変動はありませんが65歳で介護保険に移行した利用者

が（４名）あり時間数、回数が減りました。

#### 障害福祉サービス事業実績

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
27	26	3,038	4,076	2,813	3,623

派遣世帯数については、年度末における数値

#### 1.4 就労移行支援事業(障害者総合支援法に基づく事業)

予算現額	決算額	差異
23,146,000円	21,587,646円	1,558,354円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定事業所（平成 26 年度開設）として、一般企業への就職を希望し、雇用される見込みのある障害者に対して、「安心して働き続けること」を目標に支援をします。

[主な事業内容・実績]

一般企業への就職を希望し、雇用される見込みのある障害者に対して、本人の意向、適性に基づいた計画書を作り、施設内での就労訓練や職場実習等を行うことにより、「早期の就労」を図るとともに就職後も定期的なフォローアップを行い、「安定して働き続けること」を目標に支援しました。

○田原市社協就労移行支援事業所  
 営業日 月曜日から金曜日まで  
 （祝日、12月29日～翌年1月3日を除く）  
 場 所 田原デイサービスセンター内（赤石二丁目16番地2）

実利用者数(人)		延利用回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度
15	11	2,560	793

#### 1.5 移動支援事業

予算現額	決算額	差異
7,756,000円	7,262,689円	493,311円

[目的]

障害者総合支援法における田原市等の地域生活支援事業の指定事業所として、障害者児の余暇支援等が適切に行えるよう外出援助を行います。

[主な事業内容・実績]

介護を必要とする身体障害者(児)宅、知的障害者(児)、精神障害者

(児)の社会参加などの際の外出支援を行いました。他市(保険者)で田原市在住の利用者も昨年に引き続き支援を行いました。また、グループ支援での提供も毎月行いました。

○田原市社協ヘルパーステーション  
 営業日 年中無休(ただし、年末年始利用は応相談)  
 場 所 赤羽根福祉センター内(赤羽根町赤土1番地)

#### 移動支援事業実績

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
32	28	3,075	3,124	904	1,054

派遣世帯数については、年度末における数値

#### 1.6 日中一時支援事業(障害者総合支援法に基づく事業)

予算現額	決算額	差異
5,333,000円	4,887,459円	445,541円

##### [目的]

田原市地域生活支援事業の指定事業所(平成26年度開設)として、障害者(児)の日中における活動の場を確保するとともに、家族の就労や日常生活の介護負担を軽減します。

##### [主な事業内容・実績]

日常生活の反復や余暇活動をはじめとした必要な訓練等を行い、障害者児及びその家族の地域における日常生活を支援しました。

○田原市社協日中一時支援事業所あつみ  
 営業日 月、木、土曜日及び祝日  
 田原市立学校等管理規則に定められる休業日の期間中は月曜日から土曜日まで(12月31日～翌年1月3日を除く)  
 場 所 岡ノ越会館(古田町岡ノ越6番地109)

実利用者数(人)		延利用回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度
18	18	833	574

## ◎在宅福祉サービス

### 1 7 居宅介護支援事業(介護保険事業)

予算現額	決算額	差異
82,610,000円	74,784,110円	7,825,890円

#### [目的]

介護保険法の居宅介護支援事業の指定事業所として、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように配慮して介護支援を行います。

#### [主な事業内容・実績]

介護保険制度における介護サービスを利用するためのサービス計画(ケアプラン)を作成し、要介護者やその家族の生活を支援しました。

赤羽根及び渥美の2箇所にて拠点を設置して、介護サービス等に関する相談支援を行ってまいりました。平成27年度は田原と赤羽根を統合し、人的、事務的な効率化を図りました。

○田原市社協あかばねケアプランセンター

営業日 月曜日から金曜日まで

(祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)

場 所 赤羽根福祉センター内 (赤羽根町赤土1番地)

○田原市社協あつみケアプランセンター

営業日 月曜日から金曜日まで

(祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)

場 所 渥美福祉センター内 (保美町寺西21番地10)

事業所	年度末登録者数(人)		プラン作成件数(件)	
	27年度	26年度	27年度	26年度
赤羽根	200	208	2,399	2,535
渥美	205	209	2,320	2,491
計	405	417	4,719	5,026

### 1 8 訪問介護事業

予算現額	決算額	差異
49,225,000円	45,952,374円	3,272,626円

#### [目的]

介護保険法の訪問介護及び介護予防訪問介護事業の指定事業所として、利用者の意欲を高めるような適切な働きかけを行うとともに、利用者の自立の可能性を最大限引き出す支援を行います。

#### [主な事業内容]

介護を必要とする方にヘルパーを派遣し、身体介護、生活援助等のサー

ビスを提供しました。

訪問介護の世帯数は増えましたが、利用回数の多い方の入所等が多かったため、時間数、回数は減りました。予防訪問介護の支援が増えて派遣時間、回数が増加しました。

○田原市社協ヘルパーステーション					
営業日 年中無休（ただし、年末年始利用は応相談）					
場 所 赤羽根福祉センター内（赤羽根町赤土1番地）					

(1) 訪問介護(介護度 要介護1～5)

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
32	30	3,765	3,909	4,631	4,985

派遣世帯数については、年度末における数値

(2) 介護予防訪問介護（要支援1～2）

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
33	32	2,940	2,586	2,991	2,652

派遣世帯数については、年度末における数値

(3) 高齢者家事援助サービス事業(市受託事業)

社会的支援が必要な高齢者宅に、在宅生活を援助するためホームヘルパーを派遣しました。

社会的支援が必要な高齢者宅（自立）

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
4	3	149	129	149	129

派遣世帯数については、年度末における数値

(4) 障害児童・生徒学校介助員派遣事業(市受託事業)

身体・精神・知的障害のある児童に学校で介助を行うためホームヘルパーを派遣しました。2学期終了後、ご家族より、自立した学校生活を過ごすことができるかと判断があり、以降は支援がありませんでした。

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
0	1	788	2,077	128	319

派遣世帯数については、年度末における数値

## 19 福祉車両運行サービス事業

予算現額	決算額	差異
2,445,000円	2,226,420円	218,580円

### [目的]

高齢や障害により自力で公共交通機関を利用することが困難な方を会員として、医療機関や公共施設などへの移動手段として福祉車両を提供、在宅福祉の支援に努めます。

### [主な事業内容]

医療機関や公共施設などへ移動する際の送迎サービスを行いました。

- 月曜日から金曜日まで（祝日、12月29日～翌年1月3日を除く）  
午前8時30～午後5時15分
- 利用料金は、利用者の家から目的地までの距離とする
- 発着のどちらかが、田原市内であることが条件

事業所	年間延利用件数（件）					
	高齢者		障害者		計	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
田原	1051	1,163	339	326	1,390	1,489
赤羽根	2	8	0	2	2	10
渥美	128	84	38	44	166	128
計	1,181	1,255	377	372	1,558	1,627

## 20 配食サービス事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
7,091,000円	6,683,568円	407,432円

### [目的]

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯へ昼食の配達と、配達時での安否確認を行い、在宅福祉を支援します。

### [主な事業内容・実績]

週5回、昼食の配達を行うとともに、安否確認を実施しました。

- 営業日 月曜日から金曜日まで  
(祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
- 利用者本人の負担は食事代実費（400円又は520円）

事業所	実利用者数(人)		延配食数(食)	
	27年度	26年度	27年度	26年度
田原	47	36	4,831	4,161

赤羽根	8	8	983	983
渥美	51	42	3,821	3,734
計	106	86	9,635	8,878

## 2 1 高齢者介護予防事業(市受託事業)

予算現額	決算額	差異
12,368,000円	11,455,305円	912,695円

### [目的]

在宅で生活している高齢者の方が、できる限り要支援状態や要介護状態にならないように、生きがいや健康づくり活動などの介護予防事業を実施して、地域で自立した生活が確保できるように支援します。

### [主な事業内容・実績]

#### (1) 閉じこもり予防教室

病気や加齢又は環境の変化等による身体・精神機能の低下により、閉じこもり傾向の強い高齢者を主な対象者として、健康の維持・回復、認知症や寝たきりの予防を目的に「閉じこもり予防教室」を田原市内9校区の11会場で開催しました。

赤羽根西公民館については建て替え工事のため、赤羽根市民館で実施しました。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
野田市民館	12	12	7	9	68	82
高松市民館	12	12	18	20	150	188
赤羽根市民館	24	12	18	11	352	78
赤羽根西公民館	0	12	0	8	0	75
若戸市民館	12	12	17	17	178	187
池尻集会場	12	12	14	10	93	72
福江市民館	12	12	31	35	280	276
あつみライフランド	12	12	10	12	87	100
清田市民館	12	12	8	10	54	70
和地市民館	12	12	5	5	54	50
泉市民館	12	12	10	8	69	64
堀切市民館	12	12	7	10	72	82
計	144	144	145	155	1,457	1,324

#### (2) 高齢者筋力トレーニング教室

足腰の筋力が低下している高齢者を主な対象者として、筋力を向上させることを目的に「高齢者筋力トレーニング教室」を田原市内8校区の12会場

で開催しました。

会場については、利用者が集まりやすいよう地区の市民館等を利用して開催しました。なお、赤羽根西公民館については建て替え工事のため、赤羽根市民館で実施しました。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
野田市民館	24	24	12	13	199	208
高松市民館	24	24	26	22	358	409
高松一色集会場	24	24	16	17	261	227
赤羽根市民館	48	24	29	19	403	259
赤羽根西公民館	0	24	0	12	0	208
若戸市民館	24	24	17	17	337	345
池尻集会場	24	24	14	11	189	167
福江市民館	24	24	34	30	559	517
清田市民館	24	24	15	11	186	172
中山市民館	24	24	10	10	173	187
小中山総合会館	24	24	28	25	467	437
亀山市民館	24	24	6	8	77	127
あつみライフランド	52	51	41	44	1,220	1,244
計	340	339	248	239	4,429	4,507

### (3) 二次予防対象者の運動器の機能向上トレーニング教室

二次予防対象者(介護が必要となるリスクが高い方)のうち、筋肉や関節等の機能向上が望ましいと判断された方に対して、「二次予防対象者の運動器の機能向上トレーニング教室」を赤羽根福祉センターとあつみライフランドの2会場で開催しました。社会福祉協議会以外にあつみの郷、デイサービスやわら、デイサービスぽかぽかで実施されています。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
赤羽根福祉センター	48	62	40	40	547	583
あつみライフランド	80	96	60	63	966	852
計	128	158	100	103	1,513	1,435

### (4) フォローアップ教室

平成26年度に二次予防対象者の運動器の機能向上トレーニング教室に参加された方を対象に、「フォローアップ教室」を赤羽根福祉センターとあつみライフランドの2会場で開催しました。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度
赤羽根福祉センター	24		21		235	
あつみライフランド	24		26		265	
計	48		47		500	

## 2 2 老人デイサービスセンター事業(介護保険事業)

予算現額	決算額	差異
74,092,000円	66,274,020円	7,817,980円

### [目的]

介護保険制度における指定通所介護事業所として、要介護、要支援高齢者の介護支援を行い、心身機能の維持、社会的孤立感の解消、介護者の負担も軽減します。

### [主な事業内容・実績]

心身の状況の観察、体温・脈拍・血圧の測定、排泄の介助やおむつ交換、入浴の介助、食事の介助、身体機能の維持訓練、娯楽などを行いました。

	27年度	26年度
新規登録者数(人)	10	7
登録抹消人数(人)	79	27
年度末登録者数(人)	0	69
利用者延人数(人)	5,884	8,097

地域内の老人デイサービス施設は、事業者数も増加し社会資源が充実したことから、平成28年3月31日で閉鎖しました。

平成27年12月からご利用者の他施設への利用移行を進め、閉鎖日までにデイサービス利用を希望されるご利用者すべての利用移行が終了しました。

## ◎施設・指定管理

### 2 3 田原福祉センター及び赤羽根福祉センターの管理運営

事業名	予算現額	決算額	差異
田原福祉センター 管理運営事業	45,954,000円	43,946,090円	2,007,910円
赤羽根福祉センター 管理運営事業	16,179,000円	15,111,923円	1,067,077円

#### [目的]

田原福祉センター及び赤羽根福祉センターの指定管理者として、利用者層を拡大し、高齢者、障害者等の福祉の向上、健康増進及び地域福祉の推進を図ります。

#### [主な事業内容・実績]

施設の適切な管理運営を行うとともに、地域福祉の推進を目的とした各種事業の実施を通じて市民が親しみやすい施設運営を行いました。また、ふれあい・いきいきサロンの定着化や季節のイベントの開催など、施設の有効活用及び利用促進を図りました。

#### (1) 福祉センター利用状況（延べ利用者数）

	田原福祉センター		赤羽根福祉センター	
	27年度	26年度	27年度	26年度
一般利用	59,200	47,902	-	-
会議室利用	31,744	32,187	5,241	5,921
健診等	6,770	7,542	302	308
その他※	6,281	7,274	2,215	2,230
合計	103,995	94,905	7,758	8,459

※ 各センターのその他欄には、来館者として以下ア、イの実績を記載

#### ア 田原福祉センター

「就労継続支援B型事業所ふれあいの家利用者数」1,000人

「豊川保健所田原保健分室利用者数」5,281人

#### イ 赤羽根福祉センター

「地域活動支援センターなのはな利用者数」2,215人

(ア) 季節感ある催事「赤羽根福祉センターふれあいまつり」を通し、赤羽根福祉センターの他事業所や地域住民との交流を図りました。

ふれあい夏まつり「流しそうめん」（平成27年8月8日）参加130人

ふれあい交流会「餅つき大会」（平成27年12月12日）参加130人

#### (2) 田原福祉センターに設置されている事務所機能

田原福祉センターは、老人福祉センター機能を有するとともに市民の健康診断や予防接種などを行う場所として市民に親しまれています。

また、ボランティアグループや各種の福祉関係団体の自主的な活動を応援するため会議室の土曜日、日曜日及び夜間使用も予約制で可能とするなど市民活動の拠点としても親しまれています。

ア 社会福祉法人田原市社会福祉協議会

(ア) 各種団体の事務局を担当 { P 5 (6)各種団体支援助成 参照}

(イ) 田原市社会福祉協議会

(ウ) 田原市成年後見センター

(エ) ボランティアセンター

(オ) ふれあい相談センター（結婚相談）

イ 豊川保健所田原保健分室

ウ 公益社団法人 田原市シルバー人材センター

エ 田原市障害者総合相談センター

オ こども発達相談室

カ 母子寡婦福祉会（喫茶及び売店）

(3) 赤羽根福祉センターに設置されている事務所機能紹介

ア 社会福祉法人田原市社会福祉協議会

(ア) 田原市社協あかばねケアプランセンター

(イ) 田原市社協ヘルパーステーション

(ウ) 田原市社会福祉協議会高齢者支援センター

(エ) 高齢者介護予防事業所

イ 地域活動支援センターなのはな（さわらび会）

ウ 赤羽根デイサービスセンター（福寿園）